

テーマ「感染症対策を踏まえた働き方改革」

（※は三密回避や時短、消毒等感染症対策に関連したもの）

視点1 行政との連携や働きかけ

- ・市働き方改革推進委員会の設置
- ・各校の超過在校時間の集計と公表
- ※学校閉庁日の設定
- ※年次休暇取得の促進
 - ・留守番電話の導入
- ※市教委主催の会議・研修会の見直しと削減
- ※毎月1回の市内小中義務教育学校一斉退勤日の設定
- ※一斉退勤日の校務支援システムダウン
 - ・各校設定週1回の定時退勤日の設定
 - ・市内小中義務教育学校最終退勤時刻の設定
 - ・2学期制の導入
- ・専門スタッフ（ICTサポーター等）、学校支援員、部活動指導員等の配置促進

視点2 自校での取組

- ・校務支援システムの有効活用促進
- ・各種データの蓄積と共有・活用、チーム対応、チーム支援
- ・部活動時間の適正化と指導内容の充実、複数顧問制の導入
- ・部活動指導員・外部指導者等の導入
- ※週時程、日課表の変更（5時間授業の検討・実施、短縮日課等）
- ※学校行事の精選・統廃合、セレモニーのオンライン化
- ※会議・研修の精選・時間削減、ペーパーレス化
- ※学校サポーター・ボランティア等の活用
 - （担任業務のサポート、消毒作業等への活用）
- ・OA機器の充実（採点事務等の軽減）
- ・学校組織（校務分掌・PTA組織等の改変）
- ※家庭訪問の廃止・方法変更
- ※在宅勤務、休暇取得の奨励
 - ・複数担任制導入
 - ・学校諸会計の現金徴収の廃止

視点3 次年度に取り組みたいテーマ

- ・学校間、行政との連携強化と要望提言
- ・部活動の運営についての見直し